

# 児童クラブが危ない！

## 民営化の方向性が明らかに

6月5日に第1回目の「東村山市児童館・児童クラブ運営検討委員会」が開催されました。

この会議で、市の担当者は「今後、児童クラブすべてを公営で運営していくのは難しい」「(保育園は)5つのエリアでそれぞれ基幹園を1つとしているので、同様に検討していきたい」と述べました。

エリアで中心となる児童クラブを残し、他のクラブを民営化していく考え方を明らかにしたものです。

また、委員として出席している保護者からは、「東村山の児童クラブは良くて満足している。このまま続けてほしい」「今でも集まらない指導員が民間だと集まるのか」といった意見が出ましたが、市はまともに答えませんでした。

東村山の児童クラブは、延長保育こそやっていますが、ほぼすべてが公設公営で質も内容も他市に比べ

ても劣っているわけではありませぬ。

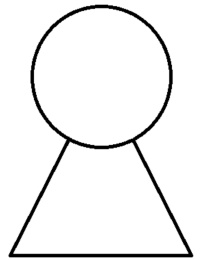
東村山市が、検討委員会を「民営化ありき」で進めようとしていることが、発言などから伺えます。

多くのみなさんに、この検討委員会の存在を知っていただき、関心を持っていただくことが必要です。

日本共産党市議団は、保護者や市民のみなさんとより深い議論が必要だと考えています。

- すべて公営は難しい。
- 指導員が集まらない。
- 正規職員は増やせない。

• 新しい4施設の運営をどうするか、9月までに決めたい。そのほかは来年の4月まで。



市担当者

### ～検討委員会での主な発言～

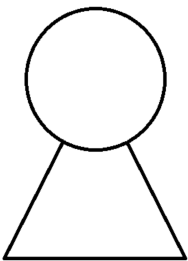
• 公立にできて民間はできないという立場に立たない方がいい。

• 指導員が公務員でなければいけない理由はない。  
• 民間の方が柔軟性がある。

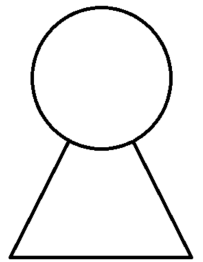
• 運営を変えるのであれば、保護者が納得できる理由がないと説明できない。

• 公営で集まらない指導員が、民間だと集まるとい保証はあるのか。

• 東村山の児童クラブは良くて、満足している。このまま続けてほしい。



有識者



保護者

#### 日本共産党東村山市議団ニュース6月号外

発行：日本共産党東村山市議団

連絡先：本町3-6-13 TEL：042-393-4313

～日本共産党東村山市議団～  
渡辺みのる 山口みよ さとう直子  
浅見みどり 山田たか子